

番号	事業名	地域ビジネスと環境		
高等学校名	長野県飯田OIDE長姫高等学校	指導教職員名	代表 柳瀬 伸彦	
活動主体	2年生(ABCDEFGF)7クラス	生徒代表	2年C組	安藤 陽人

【要約】(目的・内容・成果・課題等)

ビジネスと環境保全の知識について、持続可能な地域社会の実現の視点で捉え、実践的・体験的な学習活動を行う。

グループディスカッション、ディベート、グループワーク等のアクティブラーニングを通じ、他者の意見・考えを聴くこと、自らの考えを伝えることを基本としてコミュニケーション能力の伸長を図り、プレゼンテーション能力の自己開発が行える姿勢を身につけさせることを目的としている。

1 目的

環境問題には、地球温暖化のような地球規模の問題(地球環境問題)から、光化学スモッグのような影響範囲が狭い地域規模の問題(地域環境問題)まで、幅広い問題が挙げられます。

学校設定科目の地域ビジネスと環境の授業の「環境」の分野では、私たちが抱える環境問題について調べ、どのような解決方法があるのかを考察し、発表(表現)することで、課題解決力の向上を目的としました。

2 内容(実験・実習・製作・結果)

(a) 文化祭での展示

環境問題10テーマをクラス内で4人組が担当しました。7クラスが取り組みました。

- ・【地球温暖化】・【オゾン層の破壊】・【酸性雨】・【大気汚染】・【ヒートアイランド現象】・【水質汚染】
- ・【砂漠化】・【土壌汚染】・【地盤沈下】・【生態系の変化】

3 研究の考察・成果



文化祭での展示の様子

4 反省と今後の課題

10個の環境問題を各クラス10枚ずつ(計約70枚)を展示して、成果発表(表現)することができました。文化祭は、新型コロナウイルス感染症の観点から、規模縮小での開催となりましたが、多くの方々を知ってもらうことができました。また、学科独自の解決に向けた視点などもあり、他学科の表現方法も大変参考になりました。

最近では、SDGsが盛んに取り上げられるようになり、環境問題は、地球全体で取り組む問題となり、環境に対する意識を高めることができました。私たちの住む、飯田市の取組みにも注目し、市の取組みや活動についても学習を深めています。私たちにできることを考え、解決する力を身に付けています。

今回は、環境に対する10テーマを固定とした形での発表となりましたが、生徒自らが考える課題発見と解決力の向上を今後も目指していきたいと思えます。